

第 9 6 回全国高等学校野球選手権大会
三重高等学校の決勝戦の三重県知事コメント

選手の皆さん、本当によく頑張った！

全国制覇まであと一歩、もう一度校歌を聞くことはできませんでしたが、歴史を大きく塗り替え、三重県民に多くの感動と夢を与えてくれました。

夏の甲子園で3度優勝の猛打を誇る強豪の大阪桐蔭高等学校との息詰まる激闘。夏の甲子園では、三重県勢として昭和30年優勝の四日市高以来59年ぶり、また三重高としては初めての決勝戦でしたが、惜しくも出場3,917校の頂点に立つことは叶いませんでした。

三重高の校訓である「真剣味」、選手一人ひとりがそれを体現し、ここまで、全員野球で勝ち上がってきました。一試合一試合思い返ただけで胸が一杯になります。

暑い夏の甲子園での戦いは終わりましたが、これまでの激戦の疲れを癒して頂き、続く国体での戦いに備え、国体では是非優勝を果たして下さい！

三重県民の宝！本当にありがとう！

平成26年8月25日

三重県知事 鈴木 英敬